

令和5年度前期授業（追・再試験を含む）の実施について（お知らせ）

本学における令和5年度の前期授業は、4月12日（水）から開始いたします。

授業の実施方法（追・再試験を含む。以下同様。）につきましては、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を適切に講じたうえで、原則、対面授業といたします。

授業に関することは「学生ポータルサイト（UNIPA）」を通じ、授業担当教員からの授業資料や、教務課・キャリア支援課からの各種お知らせ情報、休講情報・補講情報・教室変更などを確認することができます。日常的に「学生ポータルサイト（UNIPA）」を各自活用してください。

以下に授業実施における感染防止対策等を示しておりますので、確認してください。

1. 授業実施における感染防止対策について

新型コロナウイルス感染のリスクを考慮して、以下の基本的な感染防止対策を実施してください。

- (1) マスクの着用については任意とし、学生個人の判断に委ねます。ただし、場面によっては、マスクの着用を推奨することがありますので、授業担当教員の指示に従ってください。
- (2) 毎朝、体温を測り、健康状態を把握してください。
- (3) 石けんによる手洗い、咳エチケットを行ってください。
- (4) 教室の前や建物の入口に設置しているアルコール消毒薬で、手指の消毒を行ってください。
- (5) 教室等の窓や扉を開放するなどして、十分な換気を行いますので、ご協力ください。
- (6) 授業受講する際には、座席を指定することがありますので、授業担当教員の指示に従ってください。

2. 体調不良等における欠席について

(1) 令和5年4月12日（水）～5月6日（土）まで

① 発熱、のどの痛み、ならびにワクチン接種後の副反応で欠席する場合

発熱、のどの痛み、ならびにワクチン接種後の副反応で授業を欠席する場合は、キャリア支援課に事前（授業開始時刻前）に連絡してください。回復後、教務課で「公欠願」を受取り、所定の手続きを経た後、欠席した授業の担当教員に自ら届け出を行ってください。なお、症状が回復せず2日以上欠席する場合は、毎日キャリア支援課に連絡してください。

② 陽性者や濃厚接触者になったために欠席する場合

新型コロナウイルス感染症の陽性者や濃厚接触者となった（なる可能性がある場合も含む）ために授業を欠席する場合は、キャリア支援課に事前（授業開始時刻前）に連絡してください。キャリア支援課・教務課で状況を確認し、教務課が科目担当教員に連絡したうえで、授業受講の方法などを連絡します。

(2) 令和5年5月8日（月）～前期末まで

5月8日（月）に「2類相当」から季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行する予定であることから、体調不良（ワクチン接種後の副反応を含む）で欠席した場合は、病院を受診したことが分かる書類（診断書または診療報酬明細書等）の確認に基づき、公認欠席の対応といたします。手続きとしては、回復後、診断書または診療報酬明細書等を持参し、教務課にて「公欠願」を受取り、所定の手続きを経た後、欠席した授業の担当教員に自ら届け出を行ってください。なお、事前にキャリア支援課へ連絡する必要はありません。

3. 問い合わせ先

- (1) 授業全般に関すること…………… 教務課（093-693-3292）
- (2) 学生生活に関すること…………… キャリア支援課（093-693-3087）